

令和4年 堺市議会における質疑、答弁概要

年月日	会議名	会派	発言者	質問項目	質問要旨	答弁要旨
R4.6.14	第2回市議会 (定例会・文教委員会)	創志会	小堀議員	図書館行政について	<p>○図書館サービスを問う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複写サービスの現状について ・読むことが困難な方への支援の現状について ・南図書館3階学習スペースの現状について <p>○中央図書館再整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再整備する際の担当部局はどこか？ ・決定はどこで行うのか？ 	<p>⇒全館にコピー機設置（カラーは中央のみ）</p> <p>⇒全館に老眼鏡・拡大鏡あり。（拡大読書器は携帯型が中央・西・美原にある。）</p> <p>⇒午前10時～17時、利用対象は高校生、大学受験生など。</p> <p>⇒中央図書館総務課が所管となる。</p> <p>⇒教育委員会が行う。</p>
R4.9.22	第3回市議会 (定例会・文教委員会)	創志会	小堀議員	図書館行政について（陳情第55号）	<p>○今後どのように予算充実に努めるのか？</p> <p>○図書館資料の充実について</p>	⇒図書館事業費全体について、政令市との比較をするなど、常に経費構成の検証や事業の見直しを進めることなどにより、図書館資料費の充実を検討したいと考えている。その上で、図書館資料についても、社会状況や市民ニーズの変化に対応することにより、市民の満足度を高められるよう努めたい。
R4.12.7	第4回市議会 (定例会・大綱③)	維新	三宅議員	市民が集う図書館について ◎中央図書館の建替えについて ◎まちの新たな活力につながる図書館 (建築都市局長、中野副市長)	<p>○図書館を再整備する上での考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築都市局の考えはどうか？ ・構想に向けた動きに入ることをお願いしたいが、副市長の見解は？ 	<p>⇒（現時点での考え方）図書館の基本的な業務を充実することに加え、社会情勢や市民ニーズの変化に柔軟に対応する必要がある。</p> <p>⇒（建築都市局長）図書館は単に都市機能が充足されるだけでなく、拠点整備の中で重要な役割を担うものと考えている。</p> <p>⇒（中野副市長）関係する部局で、場所の問題あるいはどの機能をどこに整理するか考えるチームを早急に立ち上げたい。</p>
R4.12.13	第4回市議会 (定例会・文教委員会)	維新	三宅議員	今後の図書館再整備に向けての取組の考えについて	○中央図書館の現状をみて、再整備の必要性を要望したい（大綱質疑の続き）	⇒ロードマップや指針の内容も踏まえつつ、市長事務部局と連携し、立地や管理運営手法の内容も含めた検討を進める。
R5.2.27	第1回市議会 (定例会・予算分科会)	維新	三宅議員	コンビニでの図書返却案について	○他市事例にある駅前返却ポスト設置など、様々な手法がある中で、なぜコンビニエンスストアとの連携なのか	⇒コンビニエンスストアは、買い物だけでなく、マルチコピー機、ATM、各種代金の支払など、日常のさまざまなシーンで市民の利用が多く、ほとんどの店舗で24時間営業を行っていることから、多様なライフスタイルへの対応が可能 駅ナカや駅チカをはじめ、人々の生活圏の利便性の高い場所にある 今般、まずは返却取次業務委託を試行実施し、将来的なサービス持続性や貸出業務実施の可能性も含めて検証するもの